臺灣日日新報 夕刊
四月八日
定價壹部一箇月金貳圓
發行所 臺灣日日新報社
編輯兼發行人 木佐々八
臺北市榮町三丁目十四番地
電話(代表)三三一番

各國と全面的に通商交渉を開始

濠洲、印度、蘭印との交渉成立を機會に

【東京八日發】外務當局の觀測たり日、日蘭三大通商交渉も昨年來、日蘇交渉が成立したのを始めとし、去る三月には日印會商が妥結を見、又近く日蘭會商も成立を豫想されるに至つたので、外務省では右三大通商交渉の解決を機に中、南米諸國を始め各國と全面的に通商關係の調整增進に邁進することに方針を決定したが、當面當局では濠洲を主とする對英連邦諸國との間に經濟提攜を目的に最近無期せる月末に開會の經濟會議の報告書に基き當局よりの情報を基礎に全般的經濟提攜の根本方針を見、兩米兩國は通商上無條約の狀態にあつたが、ポルトガルは原則として本邦品に最惠國待遇を與してゐるものの兩國間の通商を現在の如き不安定の儘に放置するといふのが外務當局の基本的態度を採用して本邦織絲布に適用してゐる關稅率の引下げ等を考慮するものである

◇南昌 大日本製糸が土地となりこの程出來會社を創設し右資金が增資に當るが將來一萬五十万噸、內二十万噸を支出する

葡國と通商交渉

外務省近く訓電せん

【東京八日發】ポルトガル政府は昭和九年八月日本及びポルトガル間に行通商取極め確實の通告を爲し來り同年十一月末效力の發生の日より三箇年間有效期間の經過

◇滿洲國 滿洲棉業これに當り五年百十万噸年產計畫を樹て內地輸出八十万噸（割當二十五万噸を四十五万噸增加）

◇關東州 大日本製糸は五年計畫六十万噸內輸出四十五万噸を目標に計畫中である

貿易顧問會議を四月下旬に召集

貿易機關に大刷新か

【東京八日發】商工省の貿易局の機能に新設される貿易顧問會議との連絡調整について意見を徵する爲である、顧問會議の貿易振興會議は當然な機關の待ち大藏、外務其他各省にも關係ある爲め內閣に設置すべしとの意見が有力となつてゐるのでこれを機會に貿易機關の大刷新が行はれるものとして期待される

王寵惠部長と最初の正式會見

川越大使、原則的立場を開陳

【南京七日發同盟】川越大使は七日午後四時外交部に王寵惠外交部長を訪問し約一時間に亙り親談した、同日の會見は日支關係に關し王部長就任以來最初の正式意見交換で雙方とも原則的立場を開陳したので具體的問題には觸れなかつた、川越大使は今後王部長と會見し日支關係打開につき協議を進める方針で、佐藤外相の新任支方針に基き王新部長を相手に對支交涉に新生面を展開せんとするもので會見後川越大使は記者團に對し初めての意見交換の內容のある話けない、北支問題、不法檢查問題等は出なかつた、支那側では經濟使節團派遣後の日本國內における反響並にこれが效果について相當期待を持つてゐるやうである、許大使の歸任は正式決定を見た由で下旬頃北の豫定である

◇南昌 大日本製糸が土地となりこの程出來會社を創設し右資金が增資に當るが將來一萬五十万噸、內二十万噸を支出する

邦船の沿岸航路禁止

印度から提議し來る

日英海運會議の開催と共に

【東京八日發】日英海運問題は本年度においてわが海運界に諡らされた最重要課題として盛行を極め注視されてゐたところ、印度政府ダウ商務次官は來滿カルカッタ總領事を通じ印度及び緬甸の沿岸航路禁止に關し日英海運會議の開催を佐藤外相に正式に提議して來た、卽ち

一、緬甸と印度間並に印度各港間の沿岸航路は日本船において今後絕對に關與せざるやう保證せられたい

一、印度並に日本間の航路を經營する日英兩國會社のシエアーを適當に調整すべく日英海運會議開催につき配慮を煩はしたい

といふのがダウ提議の骨子である外務當局では重大視し直ちにこれを遞信省に移牒し遞信當局では目下關係業者方面の意向をも徵しこれが對策につき愼重研究を進めるが日英海運問題は一般の豫想の如く日英對立の最も激化してゐる日印關係から先づ次第が切られるに至つたものである

物凄い邦船の進出

訪英使節に海運代表參加せず

【東京八日發本社特電】英國政府は印度政府を通じ我が外務省に日本政府が邦船の印度沿岸航路新規開業者の陳情に關かされたものと見られる、右に對する我が海運業者の意見は餘る強硬で近く出發する訪英使節中にも代表を出さないことになつてゐる、理由は歸進期の我が海運業としては此方から進んで英國側に強硬策を講ずることは不利なるのみならず若し代表が參加した場合問題は一層紛糾するであらうと言ふに在る、我が政府も又現在の所謂民間協定による解決を希望してゐるが成行きは注目される

諸政策を立案

伍堂商相の信念

【東京八日發】林內閣劃期的の政策を決定する七日の閣議で伍堂商相は商工政策に關しては大體左記の如き年產計畫を樹立、右增產計畫の處分に關しては

一、綿糸紡績業 現在の紡錘數一千百萬錘を一千二百萬錘に增加

二、人造絹糸 現在の生產能力十萬瓲を二十萬瓲に增加

三、人造纖維 現在の生產能力二萬瓲を五萬瓲に增加

四、ステープルファイバー 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

五、スフ 現在の生產能力二萬瓲を五萬瓲に增加

六、人造羊毛 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

七、人造石油 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

八、ソーダ灰 現在の生產能力十萬瓲を十五萬瓲に增加

九、苛性ソーダ 現在の生產能力十萬瓲を十五萬瓲に增加

十、硫安 現在の生產能力十萬瓲を十五萬瓲に增加

十一、石炭液化 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

十二、鹽素酸ソーダ 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

十三、電氣銅 現在の生產能力十萬瓲を十五萬瓲に增加

十四、アルミニウム 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

十五、マグネシウム 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

十六、ソーダ灰 現在の生產能力十萬瓲を十五萬瓲に增加

十七、苛性ソーダ 現在の生產能力十萬瓲を十五萬瓲に增加

十八、硫安 現在の生產能力十萬瓲を十五萬瓲に增加

十九、石炭液化 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

二十、鹽素酸ソーダ 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

二十一、電氣銅 現在の生產能力十萬瓲を十五萬瓲に增加

二十二、アルミニウム 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

二十三、マグネシウム 現在の生產能力一萬瓲を二萬瓲に增加

製鹽增產五ケ年計畫

一朝有事の際を考慮

近海鹽の增產を計る

【東京八日發】現在わが國の工業原料は主として海鹽に依る外國鹽の輸入すべき狀態にあり、これに對し鹽業人に依る鹽業の奬勵に關し、一、新興化學工業の原料の現地生產、二、新興化學工業の原料の現地生產、三、鹽業の三項を骨子として鹽業の改善に關して工業鹽の製造に關する調査を行つてゐたが、この程左の如く年產百八十万噸を目標とする五ケ年增產計畫を樹立した、右增產量の處分に關しては大藏省專賣局の意向を參酌して決定するが現在の工業鹽は年產百八十万噸內外であるが、今回五ケ年計畫の下に新設年產百八十万噸を目標に關東州四十五万噸、滿洲國二十五万噸、北支五十万噸、南島と台灣で五十万噸と夫々增產計畫を樹立するに至つたものであるが、關係各社別增產計畫左の如し

◇長蘆鹽業 奧地公司では五ケ年計畫年產百万噸、內內地輸出五十万噸を目標とする

義主一第者費消

森岡長官の歸任

一船延びて十七日に

在滿中の森岡總督長官は十五日旅順發山縣內務部長官と共に二日午前十一時廿分着內地に向ふ筈であつたが、一船延びて十七日東京發十七日午後着の豫定である

首相がけさ近衞議長を訪問

隔意なく意見交換

【東京八日發】政局に明るい流れに從つて政府與黨の政策を決定して國民に責任を問ふの決意をなし六日午後六時半より一時間に亙り近衞貴族院議長を訪問して意見交換を行つた模樣である

不法檢查問題圓滿に解決

責任者も既に處罰

【北平七日發同盟】平綏線南口における第二十九軍檢查所の我が官民に對する不法檢查問題は過般加藤參謀官が總領事北平出張と會見、嚴重談判を開き、これが防止方を要求したところ、檢查所は六日午後二時大使館に加藤參謀官を訪問し陳謝の意を表明するとともに同檢查所に對し支那人、外交官のみならず一般邦人旅行者に對しても一切不當檢查を爲さざる旨命令を發した旨通報があつたので、本官は直ちに南口檢查所の撤廢を要求したが、これに對しては日方を裏切つたものとして

秩父宮同妃兩殿下 倫敦に向はせらる

クヰン・メリー號に御乘船

【ニューヨーク七日發同盟】ニューヨークに數多くの二日間を歡びになつた秩父宮殿下には七日早朝中、歡迎攻勢を御眼鏡紀殿下には御愛物等遊ばされ盛七日午後一時御宿舍ホテル・ピエールを御發一路キユーナード會社に自動車を走らせられた沿道に滿堵の市民がきつしり埋列してゐる中を兩殿下の御召車は徒歩警官、堤道には在留邦人約四百名が御迎へ申上げ兩殿下には御愛物等遊ばされた。斯くて兩殿下には午後二時御出發ロンドンに向はせらるる

【ニューヨーク七日同盟特派員發】クヰン・メリー號に御乘船遊ばされた秩父御名代宮、同妃兩殿下には上甲板歡迎裝置でニューヨーク市長代理ファーラー警察局長を始め英米官憲、華僑代表、若槻前總理、在留邦人代表等十名を召され御別れの御挨拶を受けさせられ一同シャンペンの杯を擧げ一路御平安を祈つて兩殿下の萬歲を三唱した埠頭の群衆約四百名は手に手に日の丸の旗を打振つて御見送り申上げれば、兩殿下には長くデッキに御出ましに御手を振げさせられ歡迎する萬歲に御應へ遊ばされた。斯くて午後二時御召船は埠頭を離る萬歲と日米兩國旗の波打つ中を靜かに動き出しアメリカ大陸を後に大西洋を一路イギリス、サザンプトン港に向つた

二晝夜たらずで コースの過半を征服

神風號けさカラチ出發

【カラチ七日發同盟】カルカッタを午前十一時卅五分に發した歐亞連絡飛行郵便機は途中ジョドプールにて給油に二十分を費し午後七時二十分（白波時刻午後九時五十分）カラチに安着八日午前五時（白波時刻午前七時卅分）バスラに向け出發、夕張町アテネ着の豫定

ロンドンへは 明夜八時頃に着く

飯沼、塚越兩氏語る

【カラチ七日發同盟】東京カラチ間歐亞八千粁を二晝夜足らずで一スの過半を征服した郵風號に對

カラチ在留邦人の歡迎は絶頂に達した八日午後十時五十分元氣に溢上と殺り立つた飯沼、塚越兩氏

三中志願者は實に 募集人員の十倍

相變らずの入學難

臺北第二中學校の受付を締切日をもつて入學願書の受付を締切つた、その數實に一千四百五十七名、台北の中學校入試は競爭相當激しいが十人に一人の割で競爭の行はれるのは最近珍らしい

これで台北にも三つの中學と二つの實業學校、三つの私立中學とがあるわけであるが、それでもまだ足らず入學難の聲は果しなく續く　同校の入試は十二、十三十四の三日間、一中内の假校舍で行はれるが當方、家族、國史、殺方の外に國民精神並に德性に關する筆記試驗諸問題の筆頭、口頭試問がある、發表は十六日午後一時發表校内に掲示される筈

市バス瀆職 事件言渡し

臺北市役所自動車課瀆職事件の中市營生任田元次（收賄）、西門町一ノ三李物商（贈賄）兩名に對する判決言渡しは十日午前十時から臺北地方法院第五刑事部で開かれた

冬密夫人の公判に 裁判長と判官を忌避

辯護人側が申立つ

本島人談社會の關係な一面を如實に曝け出した鹽基性殺人事件の主人公鹽基夫人、管水流、黃金水等二名に係る住居侵入、竊盜、贓物故買事件の第二回公判は八日午前九時四十五分から臺北地方法院第五刑事部で開かれた前回の通り如何が關心の的となり一月廿一日より一週間に亘る異例の公判を開くことゝなつたが、證人六十名の證人喚べが行はれ、辯護人側が公判を延ばさんとの作戰であり、今日は檢察、被告、辯護人が一堂に行はれるとの豫定とあるので法廷には重苦しい氣が漲つてゐるが物珍しげに物珍しい、九時四十分冬密夫人は外二名と共に六名の護衛警官に護られながら出廷、同四十五分山脇裁判長は檢察官、辯護人、書記官と共に入廷直ちに關係者を證人として呼出した

山脇裁判長　冒頭に當り山脇裁判長は檢察官、辯護人側に對し本件の審理に當つては嚴正公平を期し、一切の感情を排除して審理に當られたい旨を訓示した後、檢察官に對し起訴狀の朗讀を命じ、檢察官は起訴狀に基き本件の經過を述べ、次いで證人の取調べに入つた

航空同好者たちが 『臺北空』の會』を結成

ゆうべ盛大な初會合

臺北に居住する航空に興味を持つ有志たちで設立の趣意書を配布し、今回、臺北空の會を結成することになり、七日午後六時から鐵道ホテルで發會式を兼ねた晩餐會を催した

會則によれば本會は臺北空の會と稱し臺北に居住する航空に興味を有する者を以て組織し、會員は本會の趣旨に賛同し入會を申込んだ者とし、會員は名譽會員、賛助會員、通常會員の三種とし名譽會員は本會に功勞ある者又は學識經驗ある者の中から會長が推薦し、賛助會員は本會の趣旨に賛同し賛助金を納入する者とし、通常會員は本會の趣旨に賛同し會費を納入する者とし、會長は會員の中から互選し、任期は一年とし重任を妨げない、本會の事業は航空に關する講演會、座談會、映畫會、展覽會、見學會、競技會、飛行機搭乘、其の他必要と認めた事業を行ふ、本會の經費は會費、賛助金、寄附金、其の他の收入を以て之に充てる、本會の會費は通常會員は一ヶ月金五十錢、賛助會員は一ヶ月金一圓以上とし名譽會員は會費を納めない、本會の事務所は臺北市内に置く

飛行機による植物の 檢査所を近く開設

臺灣からは那覇で行ふ

【東京八日發】從來移入の植物及び生果の檢疫は各港檢疫所で移入植物檢査法に依つて實施されてゐるが、最近日、內台航空路の開設とともに航空機に依る物品は生果の移入も行はれる事となり、農林省では之れが檢疫の爲め植物檢査法に追ひ込まれ、三年間より之れが檢疫の爲め

（第三種郵便物認可）

入學試験よりむづかしい

お母様達が開心をもつ　乳幼兒の選奬會

◇……今日台灣社會事業協會で催した「子供の日」の懸賞に第一題に當選した如く「強い子供は國國の力」……◇

一のスレドをンアフロセ【發ソイウ】　王女のンアフロセ
セ、る居てし起　箔をショシーセンセてし演出に頭舞、用利に分部
●シリエの眞寫、る居が家頭舞る居てれさ名仇と『王女のンアフロータの色黒たしに線模を泡ンパムヤシ、でれそが壜トーバクシキしあをンアフロセの色黄と赤眞に部下及部頭にスレドのトツエフ。すま居てつらねを果效明ひら

今日は四月九日、「子供の日」です。今年も五月五日を中心にお母様達が會場に詰めかけ、「子供の世界は明るく樂しく」そして健やかでなければならぬとの趣旨から今回は例年よりも盛大に色色な新規事業も加へて開催する事になつた、その中お母さん達が最も關心をもつ乳幼兒選奬は從來非常な人氣で、一歳未滿の乳幼兒のある家庭では「我子こそは」と大した意氣込みであらうが、例年台北市内だけで五十名の選奬兒に對して約その十倍五百人位は競爭會に出て少さい勇士たちがお母さんに拖かれて會を爭ふ、中學學校の入學試驗よりもずつと難かしいわけである、審査には酒井北醫小兒科醫長外市内の小兒科醫が當り、體重、頭圍、體重、身長等を計り各人毎に科學的に調べられた上、生後の各月數による標準體格にてらし成績の良い乳兒から五十名を選ぶ事になつてゐるだから無やみに肥つてゐるだけでもいけないし、大きいだけでも良くない、台北市で選ばれた五十名は更に州下の選奬兒と共に台北州に推薦され更に全島代表として全島各州下から台北社會事業協會に推薦し同協會では嚴選の結果廿名の優良兒を選奬する事になつた、この子供の日の催しとしては四月中旬保育に關する座談會を開き「子供の日」のマークを協會本部で作成して各支部に頒布する外今年の新事業として永年子供の保育に盡した保育職、幼稚園の保姆を表彰し、また不遇な兒童のために慰安會を開きお菓子やお玩具を贈り子供の日のお父さんが現はれて、みち子にずつと練習をつけさせて、來る東京オリムピックの**掬鞠臺**に台灣女性のため万丈の氣を吐かせるつもりで學校に入れてやらうと思ひましたが御覽の通り體格も小さいし、あの記錄では到底間に合はん、」

「ツハツハ……」

と大きく笑つてポケットから出した〝敷島〟に火をつけ美味さうにふかしながら語り出した記者はすつかりしよげ込んでゐるみち子さんを慰める言葉も思ひ出せず只再び台灣競技界にカムバックし活躍する日あらん事を希望すると勵まして別れを告げた（寫眞は氏川みち子さん）

クツピムリオ臺灣日日新報補候表代灣臺

（5）

選手生活を斷念

未練を殘して遂に上京

氏川みち子さん

滿鐵競技から去る事なんとかして思ひ留らせて鐵腕に奮勵させるべく數々工作したが家庭の都合上やむを得ず、家庭の人に轉身したのは殘念、有望な選手だけに惜まれてゐる、みち子さんは大正九年生れの十八歳、小綺麗な性で高雄市山下町二の六氏川洋服店主氏川秋雄氏の長女に生れ兄弟も七人といふ賑やかさ、兄は明大野球部の新人選手として活躍し「する考へでありました、でも家庭の都合で東京の叔母さんのところで仕事を手傳ふ事になりました、もう練習も出來ません……」と言葉少く競技に未練があるらしい感慨無量の面持でゐる、すると傍から滿鐵さうなみち子さんのお父さんが現はれて、みち子にずつと練習をつけさせて、來る東京オリムピックの**掬鞠臺**に台灣女性のため万丈の氣を吐かせるつもりで學校に入れてやらうと思ひましたが御覽の通り體格も小さいし、あの記錄では到底間に合はん、」

「ツハツハ……」

と大きく笑つてポケットから出した〝敷島〟に火をつけ美味さうにふかしながら語り出した記者はすつかりしよげ込んでゐるみち子さんを慰める言葉も思ひ出せず只再び台灣競技界にカムバックし活躍する日あらん事を希望すると勵まして別れを告げた（寫眞は氏川みち子さん）

スポーツ關係者だらうだ、みち子さんが內地に行くといふ四月後旅行準備のわたしい中を氏川洋服店に聞けば、ほにかみながら

最初は世技補習科か又は體操學校でも入つて可能き競技を練習

洗濯に醋酸

絹や毛織物の洗濯には、最後の濯ぎ水に醋酸を少量落しますと、艶も出ますし、洗つたあとがしなやかです、毛織物も同樣です。

羽二重、縮子、富士絹などの染色の鮮かなものを洗濯するときは、醋酸水小匙一杯に一升水二升といふ割で薄く流を作り、これに四、五分間浸けておいて、色留することが大切であります。色絹足袋を洗濯する前に水の中に醋酸を少し滴し、その中に暫らくの間浸けておいてから普通のやうに洗濯しますと色の褪せるのを防ぎます。

料理　季節の魚

變つた食べ方

台北では四季何時でも野菜魚類が食べられるやうに、魚類も豐富で新鮮なものがいただけます、この中でこの頃多くとれる鰆、ひらめ、石持鯛、鰈などの變つた料理法を紹介いたします（金持かれ）

甘鯛の木の芽燒

（甘鯛の他、鰆、鯛、ひらめ等季節のもの何でもよろしい）

一、新鮮な切身にして鹽をふり、酒に浸けておく（酒はひたく位の分量でよく、鹽合しにして二、三十分浸ける）

二、金串を打ち（金串を用ゐる時は油紙でよくふいておく）强い炭火で焼き、先に皮を下けて殘つた酒に、木の芽のみじん切りを入れて、焼けた魚に、これをかけ、もう一度焼く

ひらめの餡かけ

（ひらめに限らず石持、中大刀魚等の季節魚）

皮と骨をとり、鹽を入れて、うれん草を茹でて細かく刻んで入れる、醤、味噌、味の素を加へて、よく摺まぜ、適當な大きさ（小豌豆大は假定にして）に入れ蒸し器に入れる、强い蒸氣で十分位蒸し、とりあげて餡にもり、片栗粉の餅をかける

（附）鰈、鰈などを用ひる時は、摺り身の中に生姜の絞り汁を一滴加へると魚の生臭が拔ける）

鯛の變りあげ

鰈を二枚に卸して皮をはぎ（皮付のまま揚げると形が悪くなる）普通のフライの樣な形の薄い切身にして鹽をふつておく、メリケン粉を食匙一杯、カレー粉食匙一杯入れてよくまぜ、さきの魚に薄くまぶす、スープ皿の殘液（殘つて大きい入れ物の方が并り取扱ひ易い）に豚とき、この中に粉をまぶした魚を入れ、これを熱いラードで揚げる（ラードが多すぎるとつけた粉が剥がるから注意して）出來上りは美しい黄金色で、風味の良いカレー粉の香がしておつまみの時にもよろしい、又、トマトケチャップ、ウスターソース、マヨネーズソース等を添へてもよく溶いた卵の中にバセリーをまぜて魚につけて揚げても結構です

雜誌紹介

▲同（四月號）定價金拾錢（郵稅五錢）東京市芝區三田四國町一ノ一〇社會教育協會發行）

桑といふものは（神村幸夫著）日本の婚姻と農民傳說と西洋說（一米百山に登る）其の他定價二十錢（東京市神田區二ノ一〇社會）

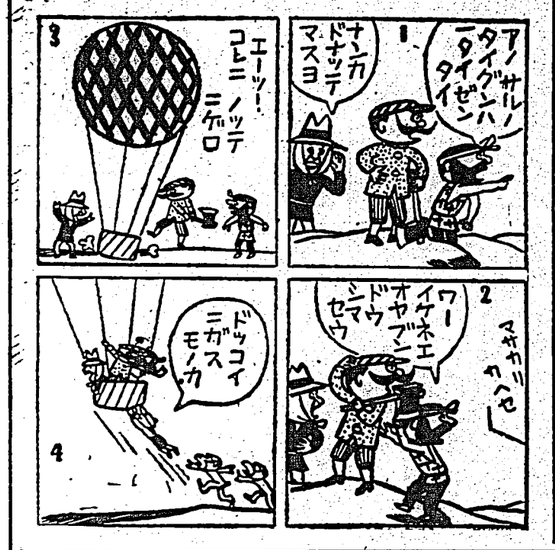
▲冒險實話（第二四號）（昭和十二年二月一日發行）定價十五錢（郵稅十錢）

昭和十二年二月號（定價金拾錢）

目次

- 新年の問題（我が國に於ける犯罪現象、永代借地權の撤廢論（定價五錢）台北市出版）
- 石井式漢字教育法の實際的研究（石井勇著）
- 臺灣の民間信仰（鈴木清一郎著）
- 臺灣の民間療法（鈴木清一郎著）
- 臺灣の風俗習慣（鈴木清一郎著）
- 臺灣の年中行事（鈴木清一郎著）
- 臺灣の冠婚葬祭（鈴木清一郎著）
- 臺灣の迷信（鈴木清一郎著）
- 臺灣の傳說（鈴木清一郎著）
- 臺灣の俚諺（鈴木清一郎著）
- 臺灣の童謠（鈴木清一郎著）
- 臺灣の謎（鈴木清一郎著）
- 臺灣の笑話（鈴木清一郎著）
- 臺灣の怪談（鈴木清一郎著）
- 臺灣の奇談（鈴木清一郎著）
- 臺灣の珍談（鈴木清一郎著）
- 臺灣の逸話（鈴木清一郎著）
- 臺灣の美談（鈴木清一郎著）
- 臺灣の哀話（鈴木清一郎著）
- 臺灣の悲話（鈴木清一郎著）
- 臺灣の喜劇（鈴木清一郎著）
- 臺灣の悲劇（鈴木清一郎著）
- 臺灣の人物（鈴木清一郎著）
- 臺灣の地理（鈴木清一郎著）
- 臺灣の歷史（鈴木清一郎著）
- 臺灣の產業（鈴木清一郎著）
- 臺灣の交通（鈴木清一郎著）
- 臺灣の都市（鈴木清一郎著）
- 臺灣の農村（鈴木清一郎著）
- 臺灣の漁村（鈴木清一郎著）
- 臺灣の山村（鈴木清一郎著）
- 臺灣の海岸（鈴木清一郎著）
- 臺灣の河川（鈴木清一郎著）
- 臺灣の湖沼（鈴木清一郎著）
- 臺灣の森林（鈴木清一郎著）
- 臺灣の動物（鈴木清一郎著）
- 臺灣の植物（鈴木清一郎著）
- 臺灣の鳥類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の魚類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の昆蟲（鈴木清一郎著）
- 臺灣の貝類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の爬蟲類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の兩棲類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の哺乳類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の鳥類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の魚類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の昆蟲（鈴木清一郎著）
- 臺灣の貝類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の爬蟲類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の兩棲類（鈴木清一郎著）
- 臺灣の哺乳類（鈴木清一郎著）

パウケンマンクワ　泰安　太郎クンキ　(31)



皮膚病は刻々擴がる!!

治療は初期にアスターに限る

物出吹さく　しむた　しむつみ　止をみゆかずま痛ずまし

ニタスア

皮下に滲透し　快く痒みを去り　潛伏菌を殺し　痕を殘さず　治りを早める

主効
水蟲　はたけ　いんきん　濕疹　疥癬
くさ　たむし

販賣元　三共藥商會
臺灣各地藥店にあり

專賣特許　家庭用　ピレキラ

蠅を殺せ！蟲を斃せ！
強力殺虫液

森永名流競演會

東京一の人氣者總出演！

市内菓子食料品店にて森永ミルクチョコレート一圓お買上げ毎に御招待券一枚進呈！（木戸では發賣致しません）

歌謠曲・漫談・音樂・舞踊　空前の豪華大顔合せ

時　四月十二・十三日　午後七時
所　臺北市公會堂

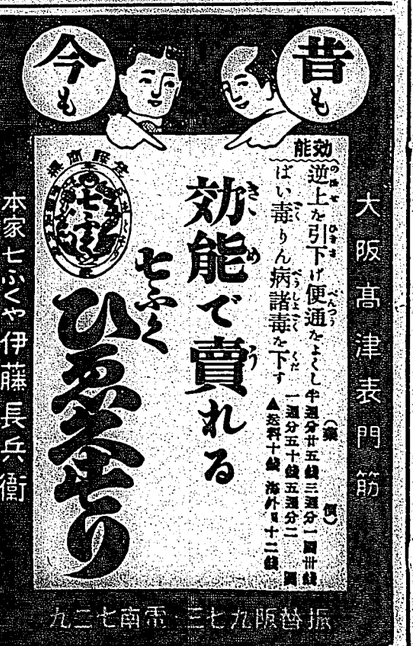
日場

主催　森永製菓株式會社

Morinaga Milk Chocolate

改正臺北市全圖（定價一圓）

發行所　臺灣日日新報社商事課



曉星雙燕紙 (31)

(禁上演)

田中貢太郎作
河野通勢畫

水郷 (六)

津の宮河岸へまづ着いたのは阿霞の舟であつたが、阿霞は眩をあげなかつた。暫いて親七の舟が着いた。親七は舟をおりおり阿霞を促がした。

「それぢやあがりませうや」

阿霞ははじめて起つて舟をおりた。阿霞は舟をおりる時に船頭に錢をやつて舟を返すやうにした。阿霞の後から龍藏がおりた。龍藏は黒い縮緬の袴袋の紐を腰にしてゐた。伊之助は親七より前にあがつてゐた。

「やあい、狐公にかなはねえだらう」

親七は苦笑した。親七の二行は津の宮の民家の間を縫つて住つた場所に近い堤の端になつて、土地が谷あひのやうに刳れてゐた。二行はその谷あひのやうな道を住つた。それが舟で來た阿霞の普取神社へ往く道であつた。

伊之助は親七のやうにうつかりと親を歩き、その後から親七が歩いてゐたが、暗に驅されて酒を飲んでゐるので體がふらふらして早くは歩けなかつた。親七は手拭ひで汗を拭きした。親七のすぐ後を阿霞が往つてゐた。阿霞はそれに眼を注けてゐた。

「御苦勞さまでしおつたから、お苦しいでござりませう」

「わたくしは、旦那のやうな方とご一緒なら、何處でもようござります」

親七は阿霞を褒と見た。

「あんたは、そんな事をいひなさるが、わしが、これで悪戯漢であつたら、どうなさる」

「悪戯漢か悪戯漢でないか、それや御二方で判ります」

「他は見かけによらないものだ」

「それでも旦那なら、よろしうござります」

ささまざまわるさうにして「わたくしも從來店のめんだうを見て苦しみましたから、これから少しは、面白い事もいたしたいのでござります」

「それや、わつしだつてさうだ、わつしも曲馬屋で、壯い時はすゐぶん苦しんでるだ、わつしも一生に一度は面白い事をしたいと」

親七は手拭ひの手をやめて振りかつた。

「なに、わつしは好きで伯綴方此方遠んで歩くから」阿霞をいたはるやうにして「わつしとり、あんたはどうだな」

「わたくしも、獨身で、彼方此方してをりますから、遊に事になりますと」

阿霞は笑つた。

「それやあんたも、わつしもおんなじだ。良い人に逢つたものだ」

「眞面にわたくしもさう思つてをります」

親七が歩きだすと阿霞は後をちらと見た。後には龍藏がゐた。阿霞の眼は何かまだ疑を懷へた。龍藏は笑やりとした。

津の宮から普取神社へまではすぐであつた。一行はすぐ普取神社へ着いた。普取神社はすがに神殿

趣味と娯樂

閣議が濟んで
ニュース映畫を見物
◇躍進する『眼の新聞』(1)

世界の距離がだん〳〵狭められて來るとともに、微妙な國際關係の動きが直ちに我國に影響するやうになつて來た今日、眼と耳に訴へる新聞としてのニュース映畫はいまや映畫興行のプログラム編成に缺くべからざるものとなつて來た海外は知らず、わが國にニュース映畫が現はれて此かた、數年に加ふるに數週、普通映畫館では番組に時間の隙があるとそれを埋め合せる爲めに上映してゐたに過ぎなかつた、然るに觀客のニュース映畫に對する興味は日に月にすすみ最近一般から歡迎されてゐる狀は實に驚くべきものがある、映畫館側もこれを看取して番組編成上必要缺くべからざるものと爲し例へばニュース映畫は最初に上映してゐたものを中間に挾むと云ふやうに從來の方針を變改さへするに至つてゐる、當館館以外の場所においても此會議を識察するため盛に利用されてゐる

その元なるものは閣議であらう、昨秋から無選金閣日の定例閣議の席上で、ニュース映畫が映寫されてゐる事實は誰人が知らないが、ここでは我國の國寶ニュース映畫が閣議を終へてホツとした緊張の諸大臣の顏貫に奥つてゐた。一行は次室を對み、それから莊嚴を引んで橋手へ出た。其處は大判押に隈んだ處で、傍に二三軒の茶店があつて、それぞれ一つ二つの緩台を出して茶湯を數いてゐるつた。親七には誰人も客のるない茶店を見つけた。

「さつ此處で一服しよう」

親七は阿霞に呼びかけるなり腰をかけた。阿霞に切へ住つた。

「さあ、かけなすつたら、親分れだ、あらう」

先般百北で歡迎を受け神技を披露した月通寺優館一行の吉田晴風氏

寶冠 ◇憂鬱◇を解消
ほつとした吉田晴風氏

限られた主題雜用の贈品は、我が國外に出たことのなかつた數品「王子の鼠」「乃女の鼠」は手拭き布巾から神戸觀光團の間に交渉がくり返されてゐたがやつと交渉成立無事に去る二月廿日夜到着の吉田氏宅に送り屆けられて來た、この贈品は金色燦然とした高さ二尺位の寶で何れもダイヤ數百ガラ嵌めてある最新なものである吉田氏は寶冠を手にしてニコ〳〵

聯珠行脚

七段 鈴木梅石

三月二十二日 長崎より

二十二日は快晴、患者樣に感謝すべく寒比須町、北岡町、上筒後町を通り東中町、東上町、上筒後町を橫斷して限りなき石階段を幾曲りして登る。

趣味と娯樂

閣議が濟んで
ニュース映畫を見物
◇躍進する『眼の新聞』(1)

世界の距離がだん〳〵狭められて來るとともに、微妙な國際關係の動きが直ちに我國に影響するやうになつて來た今日、眼と耳に訴へる新聞としてのニュース映畫はいまや映畫興行のプログラム編成に缺くべからざるものとなつて來た海外は知らず、わが國にニュース映畫が現はれて此かた、數年に加ふるに數週、普通映畫館では番組に時間の隙があるとそれを埋め合せる爲めに上映してゐたに過ぎなかつた、然るに觀客のニュース映畫に對する興味は日に月にすすみ最近一般から歡迎されてゐる狀は實に驚くべきものがある、映畫館側もこれを看取して番組編成上必要缺くべからざるものと爲し例へばニュース映畫は最初に上映してゐたものを中間に挾むと云ふやうに從來の方針を變改さへするに至つてゐる、當館館以外の場所においても此會議を識察するため盛に利用されてゐる

その元なるものは閣議であらう、昨秋から無選金閣日の定例閣議の席上で、ニュース映畫が映寫されてゐる事實は誰人が知らないが、ここでは我國の國寶ニュース映畫が閣議を終へてホツとした緊張の諸大臣の顏貫に奥つてゐた。一行は次室を對み、それから莊嚴を引んで橋手へ出た。其處は大判押に隈んだ處で、傍に二三軒の茶店があつて、それぞれ一つ二つの緩台を出して茶湯を數いてゐるつた。親七には誰人も客のるない茶店を見つけた。

「さつ此處で一服しよう」

親七は阿霞に呼びかけるなり腰をかけた。阿霞に切へ住つた。

「さあ、かけなすつたら、親分れだ、あらう」

先般百北で歡迎を受け神技を披露した月通寺優館一行の吉田晴風氏

寶冠 ◇憂鬱◇を解消
ほつとした吉田晴風氏

限られた主題雜用の贈品は、我が國外に出たことのなかつた數品「王子の鼠」「乃女の鼠」は手拭き布巾から神戸觀光團の間に交渉がくり返されてゐたがやつと交渉成立無事に去る二月廿日夜到着の吉田氏宅に送り屆けられて來た、この贈品は金色燦然とした高さ二尺位の寶で何れもダイヤ數百ガラ嵌めてある最新なものである吉田氏は寶冠を手にしてニコ〳〵

カナ文字ニュース

△内地デハ サクラノ花ガ 咲キ ハジメシタ サクラ ハ 日本ノ國ノ花デス、臺灣カラ 内地ヘ ミニ 行ク人ガ フエマシタ

△臺北州デハ 數年前 草山ニ サクラヲ 内地カラ トリヨセテ ウエマシタガ、立派ニソダツテ モウ直グ 咲キマス、皆サンォ 天氣ガ ヨクナツタラ ミニ 行キマセウ

△臺北市ノ 公立國語講習所ハ イママデ オイソガシイ 小公學校ノ 先生ガ 教ヘテ キマシタガ 新ラシイ十一名ノ 女ノ先生ガ コレカラ 熱心ニ 國語ヲ 教ヘテ クダサイマス

メガホン塔

▲國防臺風はすぐ近くなる學校當局と何とか考慮せよ(久保生代表)▲昭十ノ五(昭和十二年)初場一羽迷込んでをます(昭和二年八月廿日)▲六月後のお樓さん一回答してあるのをお預りしてをます(久保町二丁目飛行船屋)▲三月二十日前九時頃來訪座帝一本御買上げの方 約錢三十錢保管してをます(京町四丁目共田商店)▲蓬萊市野球聯盟上巻のリーグ戰は早目に開かれます(野球クラン)▲台北商理髪店組合長さん三人組には金杯を贈ります(御手代表▲小林三郎さん、鮮漢から手物が到着してをます(台北小荷物係)▲航空講習會の記念遊覽飛行は十月が晴天になれば、十一月は雪天でも決行して申込みは當日飛行場の事務所でも受文へありません(係)▲航空講習會修了式の記念寫眞が出來上りました、本社受付に飾つてあります、一枚二十錢で本社受希望者は郵券三錢同封のこと(本社公告部)

潮汐 (九日)

	滿潮	干潮	滿潮	干潮
基隆	午前 一一・三〇	午前 五・五〇	午後 一一・五五	午後 六・二〇
淡水	午前 一一・三五	午前 五・五五	午後 一二・〇五	午後 六・二五

臺日漢詩壇

選者 魏清德

五十嵐海洲

村居小雪 門巷生綠苔 山那人亦酔 水郭鷺成堆 經閣車聲遠 客途雁影來 日斜人未到 我與白雲廻

野已富多收 運命荷如此 知天寒不恨 地僻無往還

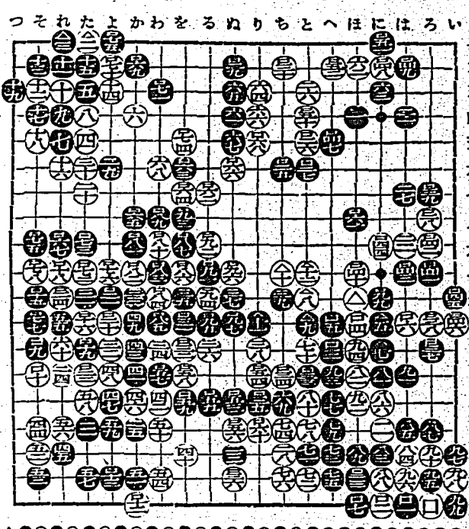
星簾開冬晶晩吟 大會開上 區區 陳其春

鮮島晩吟 大會開上 文星炊々 集遠酒 當館館長 支陽 晩餐開上 新知大有人 九万勘客往志 依然觀開吟身

類影花月翻新 飲千金强自珍 所幸新交厚 未埃舊友塵 酒酣西望明 商賈半把利 以文會友義陶陶

日本棋院 秋季大手合戰譜 (第四局の九)

二段 △松浦勝治
先相先 先番 初段 ▲鈴木五良



(制限時間各八時間)

對局者のことば

(白)：□七六以下は捨身の戰法です、□八四と放り込んで□八六と當てて行くのなどは、明らかに無理なのですが、ここに三つで△二一り二一○△二二と二○一○八劫トル●一二同白百五時五九分黒五時五八分

(黒)：第六が來た上に、黒△七七との振替りとなつては笑ひ切りはきません

(評)：五段 關山利一

(白)：□七六以下の死活は、最も目安しましく、大切に、こつて黒の所域を奪かしたものの、泊々なる客局は悉く由なく、△二二との大振替りによつて、大敗は全く白を去つたのである

△六六劫ツグ ●一二同 ○△七七に十二 ○△八二一 ○△九二二 ○△一り二一 ○一○八劫トル ●一二同 ○△六劫ツグ ●一二同 ○△七七に十二 ○△八二一 ○△九二二 ○△十もつ一○ ○△一二と二○ ○一○八劫トル ●一二同 白百五時五九分 黒五時五八分

東京短期前場

銘柄	前引	高	安	後引
帝人	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝帝新	一四一	一四一	一四一	一四一
帝人帝

臺灣日日新報
本日夕刊共二十頁
東京本社出張所　人佐發會關係
地震突發時日丁目東京市北區
社報新日日臺灣一所行發
番〇〇八番　銀番現代　話電

有斐閣刊行

日本統制論

東京帝大助教授　有澤廣巳著

新刊　菊判紙上製　總紙數二九八頁　定價二圓五十錢　送料二十錢

――日本資本主義が對外進出より全體主義へと轉換するに至つた經濟的基礎の變化と、之に伴ふ國家權力の增大强化の過程を、經濟統制の實際問題に卽して、理論的に解明したもの。

日本經濟問題の研究

九州帝大助教授　堀新一著

新刊　菊判紙上製　總紙數五八八頁　定價四圓八十錢　送料四七錢

――日本經濟の現狀を、經濟學の新理論を以て解剖し、その問題の所在を明かにして、日本經濟の將來に對する正しき認識と、その改革の方向とを與へんとしたもの。

日本工業統制論

東京帝大助教授　有澤廣巳著

新刊　菊判紙上製　總紙數二九八頁　定價二圓五十錢　送料二十錢

――日本資本主義が對外進出より全體主義へと轉換するに至つた經濟的基礎の變化と、之に伴ふ國家權力の增大强化の過程を、經濟統制の實際問題に卽して、理論的に解明したもの。

鐵鋼統制及鐵工業問題

東京帝大助教授　有澤廣巳著

新刊　菊判紙上製　總紙數二九八頁　定價二圓五十錢　送料二十錢

――日本資本主義が對外進出より全體主義へと轉換するに至つた經濟的基礎の變化と、之に伴ふ國家權力の增大强化の過程を、經濟統制の實際問題に卽して、理論的に解明したもの。

日本工業統制論

東京帝大助教授　有澤廣巳著

新刊　菊判紙上製　總紙數二九八頁　定價二圓五十錢　送料二十錢

――日本資本主義が對外進出より全體主義へと轉換するに至つた經濟的基礎の變化と、之に伴ふ國家權力の增大强化の過程を、經濟統制の實際問題に卽して、理論的に解明したもの。

日本經濟問題の研究

九州帝大助教授　堀新一著

新刊　菊判紙上製　總紙數五八八頁　定價四圓八十錢　送料四七錢

――日本資本主義機構の發展過程に於ける諸矛盾の現實的基礎を解明し、日本經濟の現狀を分析せんとしたもの。

鐵鋼統制及鐵工業問題

東京帝大助教授　有澤廣巳著

新刊　菊判紙上製　總紙數二九八頁　定價二圓五十錢　送料二十錢

――日本資本主義が對外進出より全體主義へと轉換するに至つた經濟的基礎の變化と、之に伴ふ國家權力の增大强化の過程を、經濟統制の實際問題に卽して、理論的に解明したもの。

日本經濟問題の研究

九州帝大助教授　堀新一著

新刊　菊判紙上製　總紙數五八八頁　定價四圓八十錢　送料四七錢

――日本資本主義機構の發展過程に於ける諸矛盾の現實的基礎を解明し、日本經濟の現狀を分析せんとしたもの。

鐵鋼統制及鐵工業問題

東京帝大助教授　有澤廣巳著

新刊　菊判紙上製　總紙數二九八頁　定價二圓五十錢　送料二十錢

――日本資本主義が對外進出より全體主義へと轉換するに至つた經濟的基礎の變化と、之に伴ふ國家權力の增大强化の過程を、經濟統制の實際問題に卽して、理論的に解明したもの。

日本工業統制論

臺灣の農業を立體化せよ

輪作式の研究は重要

一

我が台灣は帝國内に於ける唯一の熱帶地であり、熱を先に恵まれてゐる點に於ては帝國内の何れの地域にもまらぬが、惡しいかな土地の利用方法如何によつては熱帶地であるといふ有力な條件が却つてその生産力は相當の程度まで阻止せしめることが出來るであらう、從つては土地の利用法を講ずるに當つての根本方針ともいふべきものは何に求むべきであるか、之を究明するためには目を廣く日本全體の經濟界に注ぎ、之に貫徹し得る知き相關原理を見出さねばならぬ、その最も手近き手段として最先に於ける臺灣の内容を檢討することとする。

二

日本の内地外地を通じての外國輸入高は約二十六億円により、その内熱帶性植物に屬するところの工業原料や食料品等のみを拾ひ出して見ると約五億二十万円となる、此の金額は總輸入高の一九%に相當する、台灣としても熱帶圏内にある以上既に内地の企及し得ざる熱帶産業を起し得る程度の資格はなしてゐるものの、曾つて前述の點に五億円以上の熱帶性農産物、林産物等を外國輸入に仰がめることは台灣としての努力の足りないことを痛感してゐるとも見るべきである、即ち右の輸入額を可及的に防遏減少せしめることは台灣農林業の責任であり使命でなければならぬ、ところで台灣には之に應ずべき充分なる土地の餘裕があるか、又現在の土地の利用狀況はどうなつてゐるか。

三

台灣の總面積は三百七十万甲餘であり、その内既に農耕地と化してゐるものは八十五万甲歩である、そこで耕地面積の全面積に對する割合は二三%に及び、内地の一六%より遙に上位にある、内地に於ける土地利用率の低いのは山嶽その他の狀況により止むを得ない事情もあるであらうが、原野に利用されてゐることが知られるであらう、この點は台灣の山地に於て陳段式の如く相當に發展なる所まで存在する點に依つても窺ひ知られる、右の如き土地利用の高率なる結果として行政區域内の平面的土地利用の餘地は遙に僅少で現在のところ九万甲前後位しか殘つて居らぬ、そこで現に行はれつつある山地開發の調査と實施開發のそれも耕地面積の可及的擴張を目標とする調査準備に外ならないのである。

四

さて耕地面積の擴張といふことも既る程農業增産の有力なる方法には違ひないが、既耕地の再整理によつて利用價値を向上せしめることも亦閑却すべからざる農業增殖の良法である、即ち品種の改良、耕種法の改善による單位面積の收穫增加もに關し、特に現在栽培して來た輪作式の研究などは大いに嚴正して來た輪作式の研究などは大いに嚴正して來た輪作式の研究などは大いに嚴正

金買値引下説に 紐育諸株暴落

東京綿絲、砂糖市場も之の餘波を受けて奔落

【紐育八日發本社特電】今朝入電のニューヨーク各市場はアメリカ政府の金買上値段引下説傳はり株式市場を中心に俄然大暴落を演じた、即ちスチール株五ドル四分一安、アナコンダ銅株四ドル安、工業株三十種平均四ドル九十一セント安、鉄道株二十種平均一ドル八十二セント安、商品方面は棉花二十ポイント安、ナショナル生絲も四ポイント方一斉に反落したこの餘波を受け今朝の東京綿絲、砂糖市場も軟落を演じた

三月中の貿易内容

主要品別調べ

綿糸布砂糖鉄の三月中貿易は戰前の如くであるが品別では主なるもの左の如くである（單位千円）

◇輸出

綿糸	数量	價格	二千瓲
綿織物	二千万坪		三五
絹織物	二千瓲		三五
人絹織物	八百万坪		三五
人絹糸	二千瓲		三五
生糸	一万四千瓲		三五
絹糸	二千瓲		三五
羽二重	二千瓲		三五
絹製品			三五
雑貨			三五
陶磁器			三五
硝子			三五
玩具			三五
麦稈真田			三五
麦稈真田製品			三五
帽子			三五
麻糸及麻織物			三五
麻袋			三五
麻製品			三五
石炭	六百瓲		三五
石炭コークス	三百瓲		三五
石油	二千瓲		三五
石油製品			三五
硫安	二千瓲		三五
硫酸	二千瓲		三五
硫酸アンモニア	二千瓲		三五
硫酸加里	二千瓲		三五
硫酸銅	二千瓲		三五
硫酸亜鉛	二千瓲		三五
硫酸ニッケル	二千瓲		三五
硫酸曹達	二千瓲		三五
硫酸苦土	二千瓲		三五
硫酸ソーダ	二千瓲		三五
硫酸マグネシア	二千瓲		三五
硫酸亜鉛	二千瓲		三五
硫酸ニッケル	二千瓲		三五
硫酸曹達	二千瓲		三五
硫酸苦土	二千瓲		三五
硫酸ソーダ	二千瓲		三五
硫酸マグネシア	二千瓲		三五

◇輸入

大豆	二千瓲		三五
米	二千瓲		三五
小麦粉	二千瓲		三五
鯨魚及鯨魚	二千瓲		三五
鯨油食用品			三五
麦	二千瓲		三五
酒	二千瓲		三五
紙巻煙草	二千瓲		三五
紙及紙製品			三五
紙			三五
セメント	二千瓲		三五
鉄	二千瓲		三五
自動車及附属品			三五
木材	二千瓲		三五
肥料	二千瓲		三五
硫安	二千瓲		三五
硫酸	二千瓲		三五
硫酸アンモニア	二千瓲		三五
硫酸加里	二千瓲		三五
硫酸銅	二千瓲		三五
硫酸亜鉛	二千瓲		三五
硫酸ニッケル	二千瓲		三五
硫酸曹達	二千瓲		三五
硫酸苦土	二千瓲		三五
硫酸ソーダ	二千瓲		三五
硫酸マグネシア	二千瓲		三五

内地行き木瓜の試験輸送開始

内地の檢査に對應準備として 近日總督府で試む

内地では台湾から送入る木瓜について四月下旬から移入檢査を実施することとなつたが、總督府でも之に對應して目下衛生課の一部で研究中であるが、この木瓜の檢査を行ふべきか否かにつき